



雇用サポート ネットワーク ニュース

発行 埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
企業支援業務部門
さいたま市浦和区北浦和 5-6-5
浦和合同庁舎 別館1階 Tel. 048-827-0540

2025.冬号

雇用率発表を受けて



「令和6年障害者雇用状況」によると、全国・埼玉県共に、雇用障害者数・

実雇用率は過去最高を記録しました。
(裏面参照)

一方で、障害者の「雇用の質」もクローズアップされています。本年においても、サポセンでは、雇用の数と合わせて、障害のある方の活躍が企業の成長に資するよう、企業による『雇用の質』の向上をサポートしてまいります。(部門長 吉原市郎)

イベント広場

◆ティーパーン交流大会◆

11月16日、所沢市の国立障害者リハビリテーションセンターにて『埼玉障害者雇用企業ティーパーン交流大会』が開催されました。12社15チーム、24名の選手・支援員の方が参加し、熱戦が繰り広げられました。

得点のチャンスで応援団の声を

受け力が入りすぎて空振りする方、フライをキャッチして大喜びしている方等々、ケガ人もなく無事終了しました。ご協力いただきました日本



ティーパーン協会埼玉県連盟、NPO法人東京ティーパーン連盟、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

◆県北・県南

地域障害者雇用企業

見学会及び情報交換会◆

県北 11月8日、「株式会社アルビオン熊谷ワークライフセンター」を会場に開催しました。

10社10名の参加があり、見学の他、熊谷ワークライフセンター長の坂元衛氏より会社紹介、障害者雇用の取り組み等の説明をいただきました。

情報交換会は、見学した感想や自社の障害者雇用の事例発表など意見交換をしました。アンケートでは「とても綺麗な職場で皆さん集中して取



り組まれていて感心した」「障害者の方がいきいきとしていて、指導員の方との信頼関係の良さが伝わってきた」等の意見がありました。

県南 11月15日、「コカ・コーポラトラーズジャパンベネフィット株式会社」を会場に開催しました。

16社20名の参加があり、ビジネスサポート事業部部長の小崎健次郎氏、運営課課長長島美紀氏より会社概要と障害者雇用の取組についてお話をいただいた後、作業現場業務や事務業務の様子を見学させていただきました。

参加者からは、「色々な形で障害者が活躍できる場所が作れるものだ



と思った」「障害者の方々のキラキラ

◆研究会◆

した姿や、担当者と接する様子を見て、信頼関係ができてきている感じが伝わった」などの感想が寄せられました。

また、情報交換会は、打ち解けた雰囲気が進み、障害者雇用に関する日常の悩みの共有化等、参加者の活発な意見交換がおこなわれました。

◆ボッチャ交流大会◆

11月30日(土)さいたま市のサイデン化学アリーナにてボッチャ交流大会が開催されました。県内7社9チーム、51人の選手が参加されました。リーグ戦の優勝は「ニューオタニBチーム」でした。当日は吉本興業に所属する国際夫婦漫才「フロンポネ」他も参加し、ボッチャトーナメント戦や即興漫才を全員でおこない大変盛り上がりました。

スポーツを通して楽しい一日となりました。



◆精神科医療機関等との情報交換会◆

今年度の研究会は『今さら聞けない!？障害者雇用』をテーマに全6回のリモート方式で講座を開催いたしました。講師は、当センタースーパーバイザー朝日雅也が務め、93名の方から申し込みをいただきました。

第1回「そもそも障害者雇用とは」から「障害者特性に応じた対応とは」「職場における合理的配慮とは」等、最終回は「これからどうなる障害者雇用」の内容で締めくくりました。

アンケートでは「自学が必要な分野でありながらなかなか行動に移せなかった中で、このような機会に参加でき大変嬉しく思います」「体調面の安定しない社員へのアプローチに苦勞していたので参考になりました」「今までにないインプットの機会でした」等の感想をいただきました。

12月6日、久喜市の「すずのきメンタルケアクリニック」にて『精神科医療機関等との情報交換会』を開催し、15社20名の参加がありました。

精神科デイケア、復職支援デイケア、就労移行支援事業所スタッフからは『障害者雇用における役割と連携し医療と福祉の視点から』の話があり、「精神疾患というものを考える機会になった。知らないことが多く新しい言葉や事例を勉強できた」等の感想をいただきました。その後



同法人のデイケア施設や就業所を見学しました。「現場見学などで実際に見せていただきとても参考になりました」との感想をいただきました。

情報交換会では、「出席されたご担当者の活動、悩みが共有でき、大変参考になりました」「各担当者の丁寧な説明が参考になりました」という声もいただき、盛沢山の内容で終えました。

情報ひろば

昨年12月23日に埼玉労働局より、令和6年障害者雇用状況の集計結果の発表がありました。埼玉県内の民間企業に雇用されている障害者の数は、22年連続の過去最高で、身体障害者は8,286.0人・知的障害者は5,719.0人・精神障害者は3,982.5人と、全ての種別で前年より増加し

特に精神障害者の伸び率が大きくなっています。

実雇用率は、13年連続で過去最高の247%、法定雇用率達成企業割合は45.5%です。

令和6年6月1日調査	全国	埼玉
実雇用率	2.41%	2.47%
実雇用率(対前年増減)	+0.08ポイント	+0.05ポイント
法定雇用率達成企業数	53,875社	1,844社
法定雇用率達成企業割合	46.0%	45.5%
雇用障害者の数	677,461.5人	17,987.5人
雇用障害者の数(対前年増減)	+35,283.5人	+630.5人

【資料出所：令和6年12月20日・23日 厚生労働省・埼玉労働局発表資料より抜粋】